

ハローキャリアワーク通信

令和7年9月吉日
教育総合センター
事業推進担当課

令和7年8月6日～8日の3日間、さくらしんまち保育園にてハローキャリアワークが実施されました。今回で3年目となります。今年度もテーマを「保育園で働いて、笑顔あふれる新しい体験をしてみませんか?」とし、とても人気のあるプログラムです。今まで2日間の実施でしたが今年は3日間となり、午前と午後各3名の合計18名の参加者たちが、園児と一緒に活動しました。応募総数127名の大人気企画ですので、多くの児童生徒さんたちが残念ながら涙をのむかたちとなっています。



活動の様子について報告します。集合時刻に揃った参加者3名はまず会議室に入り、園長先生または主任の先生から本日の保育について説明を聞きます。次に0歳から5歳までのどのクラスに入るかを決めるために、園長先生が各クラスを案内します。その後一旦会議室に戻り、それぞれがどのクラスを希望するか確認します。なかなか決めかねる子どもたちが多い中、「私は1歳のクラス」「私は小さい方がいい」

とあらかじめ希望するクラスをしっかりとって参加している子どもたちもいました。

それぞれクラスが決まると、まず担任の先生から園児への接し方などの説明を受けます。その後すぐに園児の皆さんの中に入って積極的に関わる子どもたちがいる一方、何をどうしていいのかわからず棒立ちの状態が続く子もいました。それでもしばらくするとだれもがみんな、園児の中に入って様々な活動をしていました。一緒にゲームをする子、何人か集めて本の読み聞かせをする子、小さな子をだっこする子もいました。初日は熱中症警戒アラートが発令されていたため、プールでの活動ができず室内遊びだけでしたが、部屋のあちらこちらを使って体を動かす活動も行われました。2日目、3日目はベランダのプールを使って水遊びの活動が実施され、そのお手伝いをすることもできました。



今回の活動を通して、参加した子どもたちは様々な学びを得ることができました。小さな子どもたちと楽しく遊んだりおしゃべりしたりすることができた子、幼い子にお茶を飲ませてあげられた子、絵本の読み聞かせをがんばって自信をもった子、保育士さんの苦勞がわかった子などです。

さくらしんまち保育園では登録制のボランティア制度があり、園長先生からその案内を受けた直後に「ぜひ、またボランティアにきたい」と言っていた子もいました。保育に興味がある子どもたちにとって、今回の体験が自身の将来を考えるきっかけになったのではと思います。

